

平成29年度市町災害時対応力強化研修（避難勧告・指示）

研修内容及び基本的な時間割

時間割	講義タイトル	内容
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:10	オリエンテーション	・本研修の位置づけ、進め方等について
10:10～11:25	(座学) 災害時の適切な避難勧告・指示に向けて	・近年発生している災害と対応状況等 ・初動対応及び避難勧告・指示の実態 ・内閣府避難ガイドラインなど
11:25～12:00	グループワーク（1）	参加者6～7人によるグループ分けを行い、「避難に関する情報の発令と要配慮者避難支援体制」に関する状況付与と検討課題を提示し、グループで討議を行う。
12:00～13:00	休憩（お昼休み）	
13:00～13:45	(座学) 避難勧告・指示等のあり方	・避難勧告・指示基準例 ・住民等の対応、情報伝達手段等
13:45～14:15	グループワーク（2）	「避難勧告・指示等のあり方について」に関する状況付与と検討課題を提示し、グループで討議を行う。
14:15～14:50	(座学) 過去の事例分析	過去の風水害・土砂災害時の対応事例
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:50	グループワーク（3）	風水害を対象に、気象条件や予警報、被害の状況付与を提示し、風水害対策のシミュレーションを行う。
15:50～16:20	意見交換等	発表および意見交換等
16:20～16:30	アンケート、閉会	

※（一財）消防防災科学センター「市町村防災力強化専門研修」のプログラム内容となります。

※研修内容の一部が変更される場合があります。